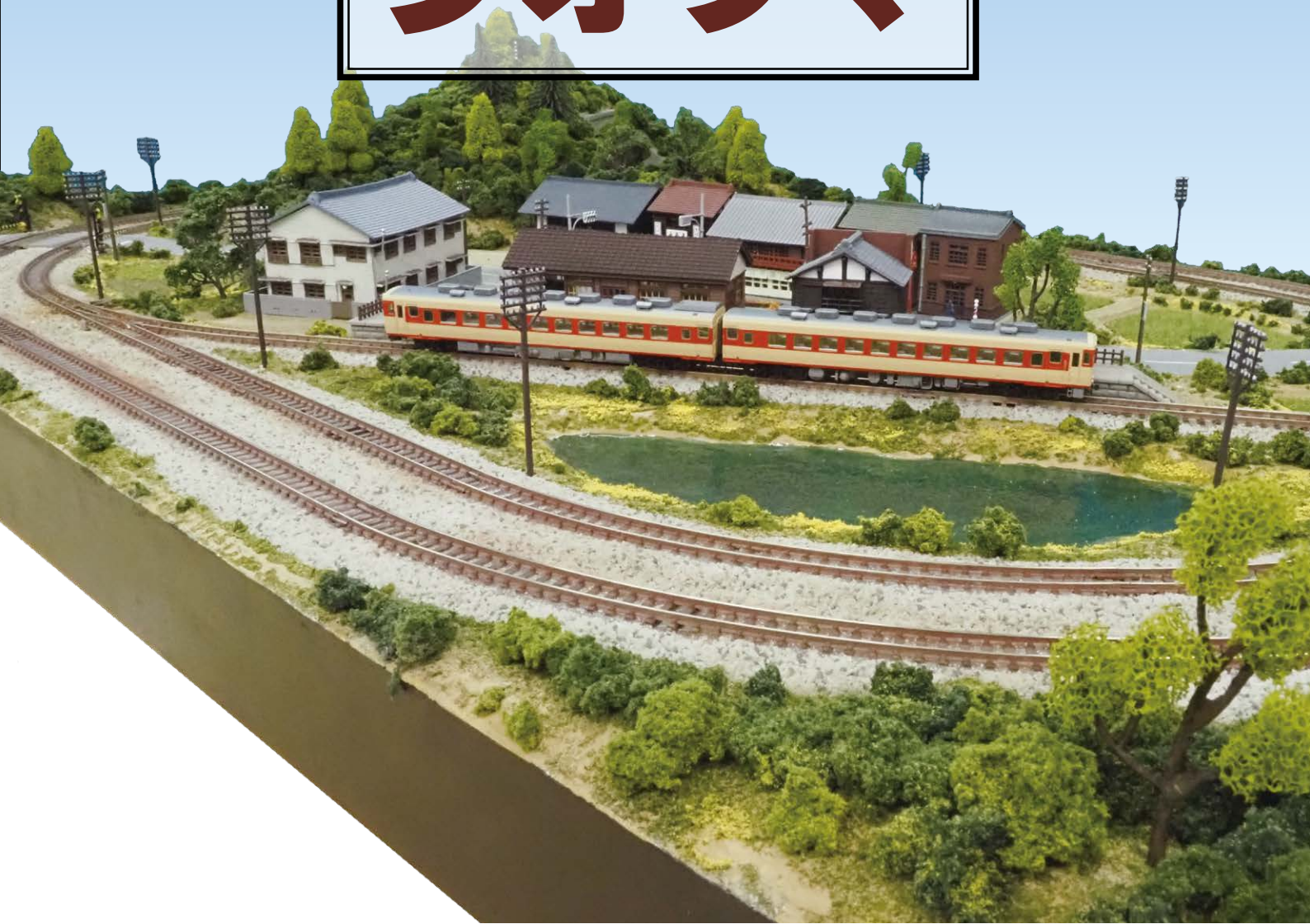


はじめてつくる
**本格鉄道
ジオラマ**

ステージ
14



はじめてつくる 本格鉄道ジオラマ

ステージ 14：地面を仕上げる②（高い草木を演出する/ 田んぼの稲を演出する）

パーツリスト

14-A



14-B



14-C



14-D



※作り方ガイドの写真は、実際に提供するパーツと仕様などが一部異なる場合があります。

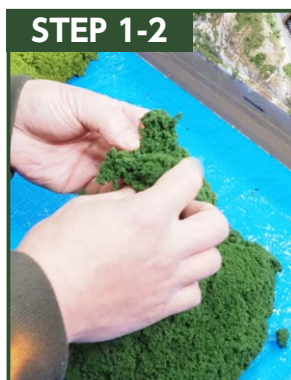
- | | | |
|------|-------------------|---------------|
| 14-A | フォーリッジ(ライトグリーン) | 外袋裏面に[S5]のシール |
| 14-B | フォーリッジ(ミディアムグリーン) | 外袋裏面に[S6]のシール |
| 14-C | フォーリッジ(ダークグリーン) | 外袋裏面に[S7]のシール |
| 14-D | 稲用フェイクモスシート | |

STEP1：高い草木を演出する

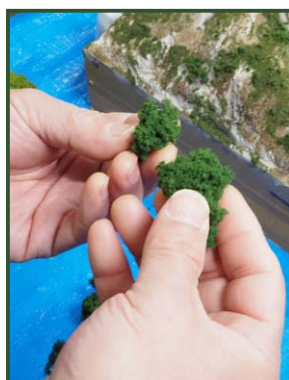
本STEPでは、山や丘、地面に14-A～C フォーリッジ(ライトグリーン、ミディアムグリーン、ダークグリーン)を配置して、高い草木を演出する。STEP1-1～5でフォーリッジの取り付け手順を説明するので、後は次頁の作例とコメントを参考に、自分の好みに合わせてフォーリッジを取り付けていこう。



STEP 1-1
まず3種のフォーリッジをそれぞれ用意する。



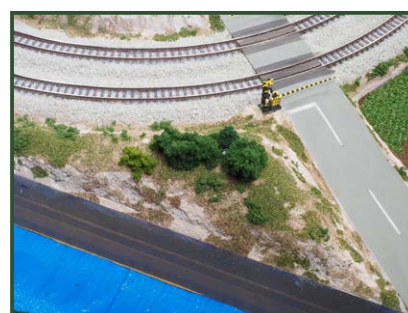
STEP 1-2
フォーリッジを指で適当にちぎり、さまざまな大きさの塊をつくる。取り付け作業をしながら足りなくなったら、またちぎればよいので、全部ちぎっておく必要はない。



STEP 1-3
ちぎったフォーリッジの、地面に接着させたい部分に木工用ボンドを塗る。



STEP 1-4
ある程度の作業範囲を決め、フォーリッジを取り付けていく。(ここでは山に連なる丘の部分から作業を始めている)



STEP 1-5
別の色のフォーリッジを好みに合わせて配置していく。

ONE POINT

山や丘の急斜面は、木工用ボンドではフォーリッジが固定される前に落ちてしまうことがある。その場合は、強力接着剤か、ステージ6で提供した発泡スチロール用ボンドを使用するとよい。



強力接着剤の塗布例



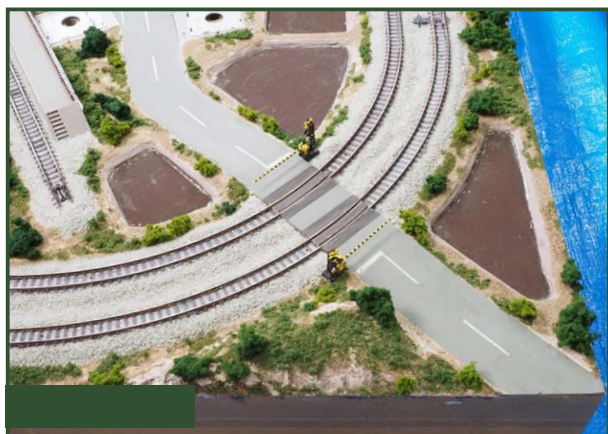
ステージ6提供の発泡スチロール用ボンドも代用可

【フォーリッジ取り付けの3つのポイント】

- ・3種のフォーリッジをバランスよく配置し、植栽に色の変化をつける。
- ・大きさの違うフォーリッジをバランスよく配置することで、自然な立体感を演出できる。
- ・ステージ16で樹木を取り付けるので、そのスペースを空けておく。フォーリッジが足りなかった部分は後から足せるので、本ステージで密にフォーリッジを配置する必要はない。

下の作例写真を参考に、自分の好みに合わせて、フォーリッジを取り付けていこう。

【作例】



ステージ14 地面を仕上げる② STEP1：高い草木を演出する

ボンドが乾いて、フォーリッジが完全に固定されたら、ベースボードを立てて余分なフォーリッジを払い落とすか、ハンドクリーナーで吸いとおこう。



STEP2：田んぼの稲を演出する

STEP2：田んぼの稲を演出する

本STEPでは、田んぼの稲を演出する。14-D 稲用フェイクモスシートの他に、ステージ5で提供した両面テープ(50mm幅)とカッター、定規を用意する。



稲用フェイクモスシート(以下14-D)の裏面に両面テープを隙間なく貼る。



14-Dを表面に返し、両面テープのはみ出した部分をカットする。



14-Dに定規を当て、2mm幅で切り出す。まずは10本程切り出しておこう。



切り出した14-Dの両面テープの保護シートを外す。



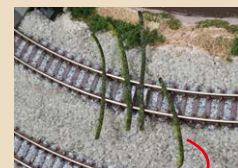
14-Dを田んぼの畔から2mm程離して貼り付ける。



余った14-Dを切り落とす。

ONE ワンポイント POINT

切り落とした余分な14-Dは、田んぼの幅の狭い部分用に後で使用できるので、レールの上に置いておくとよい。





STEP2：田んぼの稲を演出する



STEP 2-7

14-Dを2mm程の幅を取りながら平行に貼り付ける。STEP2-3で切り出した14-Dが足りなくなったら、順次14-Dを新たに切り出していこう。



STEP 2-8

同様に、隣の田んぼにも14-Dを貼り付けていく。

ONE ワンポイント POINT

14-Dを貼る向きに決まりはないが、田んぼの長辺に合わせて平行に貼っていくときれいに仕上がる。下図の赤線のような向きに貼ってもよい。



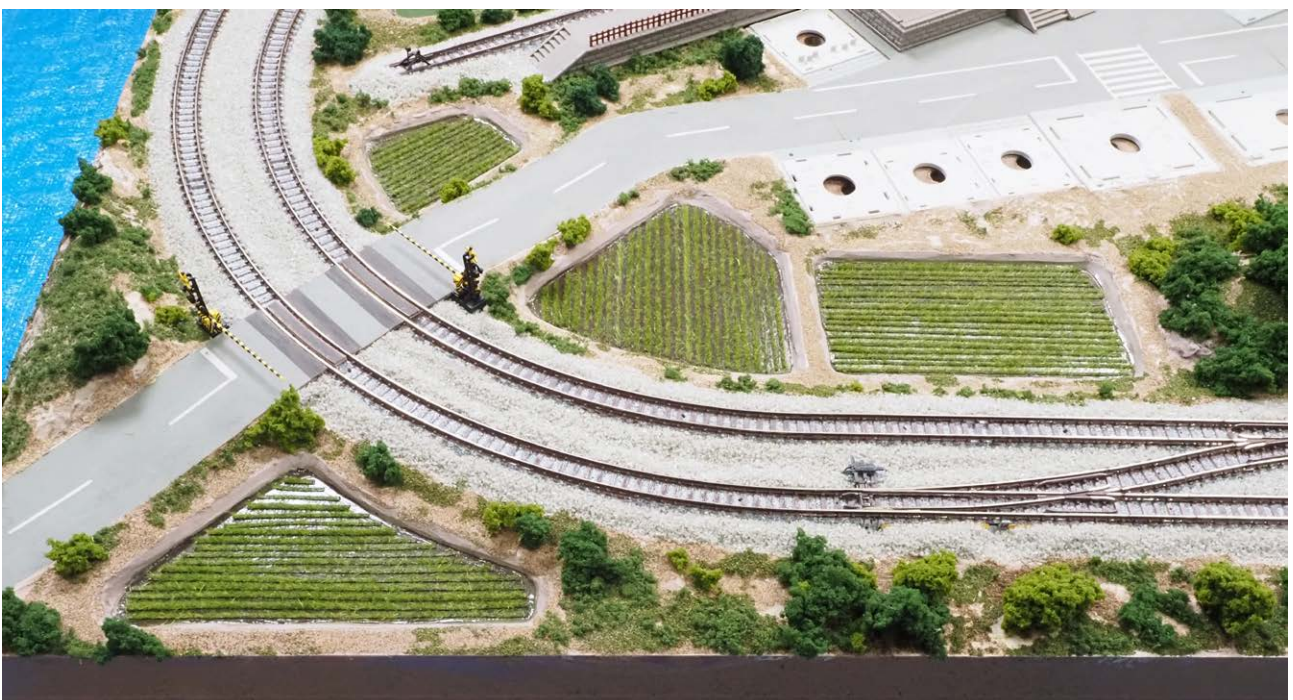
STEP 2-9

他の田んぼにも14-Dを貼り付ける。



ONE ワンポイント POINT

14-Dを2mm程の間隔で貼るのは、一般的に稲の植え付けは30cm程の間隔を取るためだ。Nゲージは1/150スケールなので、30cmは約2mmとなる。



全ての田んぼに14-Dを貼り付けると写真のようになる。

本ステージの完成

ここまでで本ステージの作業は終了だ。余ったフォーリッジは、後のステージで使用するので保管しておく。稲用フェイクモスグリーンも補修用などに使えるので、保管しておこう。

